

## 製品安全データシート

作成日:2005年11月18日

改定日:2009年10月29日(版数:第2版)

整理番号:DAFS-003

### 【製品名及び会社情報】

製品名 : デュポン<sup>TM</sup> タイベック<sup>®</sup> シルバー  
会社名 : 旭・デュポンフラッシュスパン プロダクツ株式会社  
所在地 : 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー  
担当部署 : 建材部  
電話番号 : 03-5521-2600  
FAX 番号 : 03-5521-2601  
緊急連絡先 : 03-5521-2600

---

### 【危険有害性の要約】

GHS分類 : 分類基準に該当しない

GHS分類に該当しない他の危険有害性 : この製品には、人の健康に及ぼす有害な影響は知られていない。製品が吸入可能なサイズの粉に砕かれ、吸入されない限り、製品の添加物は有害危険性を示さない。

---

### 【組成、成分情報】

単一製品・混合物の区分 : 混合物  
化学名 : 基材:高密度ポリエチレン  
表面:アルミニウム  
官報公示整理番号 : 6-1 (アルミニウム)  
CAS NO : 9002-88-4 (高密度ポリエチレン)  
7429-90-5 (アルミニウム)

---

### 【応急措置】

特別な応急措置が必要になる危害要因はない。

眼に入った場合 : 物理的な損傷の場合は、破片を取り除く。

眼をこすらないこと。炎症が治まらない場合は医師に見てもらう。

皮付に付着した場合 : 炎症が疑われる場合は多量の石鹼と水で洗う。

吸入した場合 : 情報なし

飲み込んだ場合 : 情報なし

タイベック<sup>®</sup>は、米国デュポン社の登録商標です。

**【火災時の措置】**

- 消火剤 : 泡消火薬剤、粉末消火薬剤及び二酸化炭素はすべて適している。  
火災が電氣的な原因で発生したものでない場合は水も可。
- 消火に関する指示 : 換気が不十分の場所での消火作業には自給式呼吸器を使用すること。
- 使ってはならない消化剤 : 情報なし

**【漏出時の措置】**

- 人体に及ぼす注意事項 : 情報なし
- 保護具の装着 : 情報なし
- 浄化方法 : 適用なし

**【取り扱い及び保管上の注意】**

- 取り扱い : 目と接触することは避ける。  
紙と同じように扱う場合は、保護していない皮膚(手)を切らない様に注意する。  
乾燥時は静電気が蓄積する恐れがあるので、可燃性または爆発性の蒸気、空気および、その混合物がある可能性のある場所では開梱したり手で触れたりしてはならない。
- 保管 : 摩擦係数が低いので積み重ねると安定感が悪くなる。ロールは5個以上積み重ねないこと。  
タイベック®の上を歩く場合は、スリッパや転倒に注意。

**【暴露防止及び保護措置】**

- 管理濃度・許容濃度 : 情報なし
- 呼吸用保護具 : 通常は不要。火災の場合は自給式呼吸器具を使用する。
- 保護眼鏡 : タイベック®を切るなど機械的な作業を行う場合は安全眼鏡または適切な顔面保護具を着用する。
- 保護手袋 : ロールやシート状のタイベック®を扱う際は皮または布の手袋を着用する。

**【物理的及び化学的性質】**

	高密度ポリエチレン	アルミニウム
外観等	: 固形のシート材(のロール製品)	固形のシート材(のロール製品)
色	: 白	銀(アルミ色)
臭気	: 無臭	無臭
沸点	: 非該当	2450°C
融点	: 約 135°C	660°C
比重	: 約 0.955g/cc	2.7~2.9g/cc
溶解度	: 水に対し溶解せず	水に対し溶解せず。
引火点	: 330~365°C	————
発火点	: 330~350°C	————

タイベック®は、米国デュポン社の登録商標です。

---

**【安定性及び反応性】**

安定性/反応性 : 化学的には安定しているが熱には鋭敏。

避けるべき条件 : 熱、火または強い酸化剤とは不適合である。

重合 : それ以上の重合は起きない。

分解 : タイベック®はその融点、約 135°C に近づくと機械的な本来の姿を失い始める。  
250°C～350°C を超えると、熱分解、および酸化が起きる。  
周囲の雰囲気に含まれる酸素の量により、多種の燃焼ガスが発生する。  
そのなかのいくつかは呼吸管を刺激することがある。

---

**【有害性情報】**

急性毒性 : ポリエチレン:経口: LD50/ラット: 7,950mg/kg

皮膚腐食性/刺激性 : ポリエチレン:非刺激性

眼に対する重大な損傷/刺激性 : ポリエチレン:非刺激性

呼吸器感作性/皮膚感作性 : ポリエチレン:皮膚感作性物質ではない

変異原性 : データなし

発がん性 : データなし

生殖毒性 : データなし

標的臓器 : データなし

吸引性呼吸器有害性 : データなし

その他 : 数十年にわたり問題なく商業的に使用されてきたことに加え、毒性及び環境上の広範囲な試験の結果、ポリエチレンポリマーは本質的に無害な性質であることが証明されている。

---

**【環境影響情報】**

生態毒性 : ポリエチレン:毒性影響を及ぼすとは考えられていない。

分解性 : 原料は容易に生物的に分解しない。また水に溶解する物質を多量に含んでいない。

---

**【廃棄上の注意】**

廃棄の適用法令 : 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(施行令第6条)に従って廃棄する。

処理を委託する場合は、所轄の地方自治体の許可を得た一般(あるいは、特別管理)  
産業廃棄物業者と契約を結んだ上、処理を委託する。

残余廃棄物 : 可能であれば、廃棄や焼却処分よりリサイクルする方が好ましい。

---

**【輸送上の注意】**

国際規制 : 国際輸送に関する国連勧告の定義上は危険物に該当しない。

国連分類 : 適用なし

国連番号 : 適用なし

国内規制 : 管轄の自治体条例によっては、消防法の指定可燃物に該当する場合がある。

タイベック®は、米国デュポン社の登録商標です。

追加の規制 : 情報なし

輸送の特定の安全対策及び条件 : 情報なし

---

**【適用法令】**

毒劇法、PRTR法、安衛法によるMSDS提供義務の対象ではない。

管轄の自治体条例によっては、消防法の指定可燃物に該当する場合がある。

---

**【その他】**

参考文献 : この資料は EDANA(european Disposables And Nonwovens Association)の推奨ガイドラインをもとに作成された資料の基、以下の資料を参考にして作成しました。

-12394 の化学商品 : 化学工業日報社発行

-JIS Z7250 及び「日化協・製品安全データシートの作成指針」

---